

指定区分について

公益法人会計基準を適用しないお客様、令和6年公益法人会計基準を適用開始前(諸設定準備前)のお客様はご利用いただけません。
 該当されないお客様は、各メニューの「指定区分」項目は無視してご利用ください。

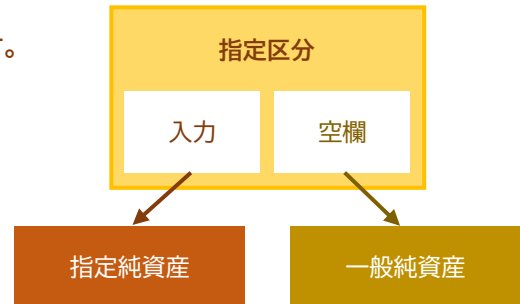
令和6年公益法人会計基準の各決算書、注記の出力に必要となる項目です。
 ※令和6年公益法人会計基準を適用するには、科目種別、科目マスタ、事業区分マスタの組み替えや諸設定等が必要です。

指定区分は、取引における収益や費用が、
 一般純資産または指定純資産に関連するかを示すための項目です。

収入支出伺書入力、振替伝票入力メニュー等の入力項目です。
 各入力(詳細)画面にて表示されます。

※メニューによって表示画像が異なります。

指定区分	10	補助金
指定区分	10	補助金



指定純資産に関する補助金等の受け取りや、費用発生時の取引を起票する際は、必ず
 活動計算書(または収支計算書)の科目へ、「指定区分」項目を入力してください。
 「指定区分」項目が空欄の活動計算書(または収支計算書)の科目は、一般純資産の部として判別されます。

例：補助金（指定純資産）¥100 を受け入れた場合 ※指定区分を入力する科目

【収入支出伺書入力】

予算科目：科目種別 051(活動計算書・経常収益)受取補助金 ¥100

決済区分：普通預金

【振替伝票入力】

[借方] 科目種別 000(貸借対照表)普通預金 ¥100 / [貸方] 科目種別 051(活動計算書・経常収益)受取補助金 ¥100

例：指定純資産で公1事業費¥30が発生した場合 ※指定区分を入力する科目

【収入支出伺書入力】

・予算科目：科目種別 052(活動計算書・経常費用)公1事業費・〇〇費 ¥30

・決済区分：普通預金

【振替伝票入力】

[借方] 科目種別 052(活動計算書・経常費用)公1事業費・〇〇費 ¥30 / [貸方] 科目種別 000(貸借対照表)普通預金 ¥30

※予算、伝票入力科目が収支計算書のお客様は、収支計算書の科目へ指定区分を入力してください。

※指定区分は、各伝票の印刷物へ印字されません。

✔ **貸借対照表の科目には、「指定区分」項目を入力できません。**

伝票起票時に「指定区分」項目の入力対象となるのは、活動計算書*の科目です。

「指定区分」項目は、科目種別によって入力が可能です。

*収支計算書を出力するお客様は、収支計算書の科目も入力対象です。

収支計算書を出力するお客様は、仕訳マスタの登録内容に応じて自動仕訳の科目にも指定区分が反映されます。

✔ **指定区分は、伝票、明細行等の仕訳自体でなく、活動計算書科目のみ適用されます。**

指定純資産に関する仕訳であっても、活動計算書の相手科目や決済区分の現預金等に指定区分は適用されません。

指定区分が適用されるのは、収益・費用等の活動計算書*の科目です。

そのため、合計残高試算表の抽出条件項目「指定区分」で「一般純資産のみ」「指定純資産のみ」「補助金」等を選択すると、借方残高合計と貸方残高合計が一致しない場合があります。

*収支計算書を出力するお客様は、収支計算書の科目も指定区分が反映されます。

「指定区分」項目追加対象メニュー ※表示メニューはお客様毎に異なる場合があります。

■入力系メニュー

エントリ	収入支出何書入力
	振替伝票入力
	資金前渡入力
一括按分	一括按分振替伝票

■帳票系メニュー

※抽出条件項目「指定区分」で、一般純資産・指定純資産・各指定純資産名で絞り込み出力できます。

下記メニューの指定区分は、伝票の「指定区分」入力漏れや、一般純資産や指定純資産の当期増減額を確認するためにご利用いただけます。

エントリ	伝票一覧	
日次月次	合計残高試算表	ご注意事項
	総勘定元帳	ご注意事項
	仕訳帳	ご注意事項
検索	伝票検索	

「指定区分」項目設定メニュー

マスタ保守	指定区分マスタ	ご注意事項
	按分マスタ	
	一括按分マスタ	

■ 合計残高試算表のご注意事項

- 抽出条件項目「指定区分」は、一般純資産や指定純資産の当期増減額を確認するためにご利用ください。
「全て」以外を選択して確認する際は、借方残高合計と貸方残高合計が一致しないことを予めご了承ください。
指定区分項目を「一般純資産のみ」「指定純資産のみ」「補助金」等を選択して確認すると、正しく仕訳を登録していても、借方残高合計と貸方残高合計が一致しない場合があります。
指定区分項目は、活動計算書科目（及び収支計算書科目）にのみ適用、現預金科目等には適用されないためです。
- 指定区分項目「一般純資産のみ」「指定純資産のみ」「補助金」等を選択した場合、指定純資産、一般純資産の期首残高額は表示されません。当期の増減額のみ確認できます。期首残高額は指定区分「全て」でご確認ください。

合計残高試算表

年度

令和7年度

月度

4月分

2025/04/01

～

2025/04/30

表示位置

中

会計CD

1

公益目的事業会計

終了会計CD

1

公益目的事業会計

表示区分

発生科目

事業区分

合算区分

合算

所属CD

指定区分

指定純資産のみ

帳票区分

◎

すべて

○

収支明細書

○

財務諸表

タイトル

合計残高試算表

検索

一般純資産のみ

指定純資産のみ

補助金

寄付金

借方				科目名	貸方			指定純資産のみ
残高	累計	本月分	前月残高		前月残高	本月分	累計	
0	0	0	0	●事業活動収入	0	1,000,000	1,000,000	
		0	0	補助金等収入		1,000,000	1,000,000	
		0	0	補助金等収入		1,000,000	1,000,000	1,000,000
0	0	0	0	●経常収益	0	1,000,000	1,000,000	1,000,000
		0	0	受取補助金等		1,000,000	1,000,000	1,000,000
		0	0	受取補助金等		1,000,000	1,000,000	1,000,000
0			0	<<合計>>	0	2,000,000	2,000,000	2,000,000

※収支計算書科目ありの例

■ 総勘定元帳のご注意事項

- 科目種別「貸借対照表」の科目を選択し、指定区分項目「一般純資産のみ」「指定純資産のみ」「補助金」等を選択した場合は、期首残高額のみ表示されます。伝票等、期首残高額以外のデータは、指定区分「全て」でご確認ください。
指定区分項目は、活動動計算書科目（及び収支計算書科目）選択時に、それぞれの当期増減額を確認できます。
- 印刷物の「借方」「貸方」には、指定区分名が印字されます。

年 度： 令和7年度

会 計 区 分： 1 公益目的事業会計

科 目 種 別： 052 活動計算書・経常費用

科 目 <大> 001 事業費

科 目 <中> 021 消耗品費

総勘定元帳

(令和7年 4月 1日から令和8年 3月31日まで)

所 属： 全所属対象

事 業 区 分： 全事業区分対象

日 付	相 手 科 目 事 業 区 分	摘 要 所 属 名 取 引 先 名	伝 票 番 号 消 費 税	借 方	貸 方	差
04/07	流動資産 現金預金	事業課 (株) ABC事務器	611	補助金		
	普通預金 みずほ銀行		課税10% 500	5,500		
04/08	流動資産 現金預金	コピー用品	811			
	普通預金 みずほ銀行		課税10% 6	11,000		

■ 仕訳帳のご注意事項

印刷物の「借方」「貸方」には、指定区分名が印字されます。

【収支計算書を出力するお客様向け】

指定区分は自動仕訳の科目にも反映されますが、仕訳帳の印刷・CSVファイルでは自動仕訳の科目へ印字されません。

総勘定元帳の印刷・CSV では、自動仕訳の科目にも指定区分名が印字されます。総勘定元帳にてご確認ください。

仕 訳 日 記 帳						
年度：令和7年度 (発行日順) 会計名：1 公益目的事業会計		(令和7年 4月 3日～令和7年 4月 3日)		所属： 所属合算 事業区分： 0001 公1 0049 共通		PAGE: 1
伝票番号 行番号	起案日 発行日	伝票区分 担当者名	金 額 取 引 先	摘 要	借 方	貸 方
9 1 1	R7.04.03 R7.04.03	調定及収入回議書 公益 花子	不課税 1,000,000	補助金（指定純資産）の受け入れ	貸借対照表 流動資産 現金預金 普通預金 みずほ銀行	活動計算書・経常収益 受取補助金等 受取補助金
9 1 1	R7.04.03 R7.04.03	調定及収入回議書 公益 花子	不課税 1,000,000	補助金（指定純資産）の受け入れ	当期収支差額 当期収支差額 当期収支差額	事業活動収入 補助金等収入 補助金収入
					自動仕訳	
					補助金	

■ 指定区分マスタ

各伝票入力メニューで指定純資産に関する取引を起票する際に必要となる項目「指定区分」を登録するマスタです。指定純資産の詳細も登録します。

各伝票入力メニューにおける「指定区分」項目の入力は、各決算書や各決算書の注記を出力するために必要です。

- ✓ 事前に【科目マスタ】で、指定純資産の科目を登録する必要があります。
「補助金」等、指定純資産を追加したい場合は【科目マスタ】【指定区分マスタ】の両マスタで追加登録してください。
- ✓ 「指定純資産対応科目CD」へ科目マスタで登録している指定純資産の科目CD(コード)を選択してください。
指定純資産以外の科目は選択しないでください。
- ✓ 令和6年公益法人会計基準の適用開始前の年度には、新規登録しないでください。

指定区分マスタ		
年度	令和7年度 ▼	
<div>検索 新規 CSV</div>		
指定区分CD	指定区分名 (画面/帳票表示用)	指定純資産 対応科目CD
10	補助金	009010
20	寄付金	009020

年度	令和7年度 ▼
指定区分CD	15
指定区分名	地方補助金
指定純資産対応科目CD	009015
交付者	東京都
最終更新日付	2025/03/10

[○新規登録](#) [○更新](#) [!削除](#)

■ 科目マスタの注意事項

- ✓ [科目種別]000 貸借対照表 [大(款)科目]009 指定純資産 は、変更しないでください。
【科目マスタ】で、大(款)科目コード：009 指定純資産 を登録しています。
各決算書、各決算書の注記で設定しておりますので、大(款)科目コードは変更しないでください。
- ✓ 指定純資産の科目を追加する際は、[大(款)科目]009 指定純資産 の分類に含まれるように追加してください。